

秘密法は廃止に！ 共謀罪も廃止に！

秘密法と共謀罪に反対する愛知の会  
(旧 秘密保全法に反対する愛知の会)

# 極秘通信

32号

2019年7月5日発行

【Tel】 052-211-2236

【Fax】 052-211-2237

【Eメール】 no\_himitsu@yahoo.co.jp

【ブログ】 <http://nohimityu.exblog.jp/>

【Twitter】 [https://twitter.com/himitsu\\_control](https://twitter.com/himitsu_control)

【facebook】

<https://www.facebook.com/nohimityu>

## 参院選で

### アベ政治を終わらせよう！

共同代表 濱島将周

この夏の選挙が衆参同日選になるのならないの紆余曲折を経て、参議院の単独選挙で7月21日(日)に投票となりました。この『極秘通信』がみなさんのお手元に届くのは公示後、選挙戦のまったただ中でしょうか。

いわずもがなではありませんが、この夏の選挙が今後の日本の行方を決定づける重要な選挙であることは間違いありません。ここまで私たちの運動の成果もあって、安倍政権も明文改憲の国会発議までできずにきましたが、選挙後も衆参ともに改憲勢力が3分の2を超える議席を保つような状況であれば、いよいよ改憲発議に踏み切るであろうからです。私たちは力を合わせ、

立憲野党の議席を大幅に増やして、改憲発議を阻止しなければなりません。そして、安倍政権下で次々に行われてきた実質改憲の諸立法(教育基本法改定、秘密保護法、安全保障法制・戦争法制、共謀罪法…)の廃止など、平和憲法を「取り戻す」足がかりにしたいところですが。

では、どうしたら立憲野党の議席を増やせるでしょうか。

たしかに、これまででも何度か安倍政権下での国政選挙が行われ、私たちはアベ政治の問題点を訴えてきましたが、与党の勝利が続きました。

しかし、まずこの結果は、小選挙区制(衆議院の選挙

区選挙、参議院の都道府県一人区選挙)による歪みをもたらしたものであることを確認しておかなければなりません。与党の得票率は、さほど高くはないのです。

また、これまでの選挙では、与党がステルス戦法に徹してきたことを指摘しなければなりません。改憲問題には触れず、消費増税は先送りにして争点から外し、アベノミクスの成果を強調しつつ、そのデータやトリックは明らかにしない…と、都合の悪いところは隠し、追及されても「丁寧に説明する」とだけ繰り返してきたのです。つい最近でも、日米の貿易交渉の合意内容について、来日したトランプ大統領が参院選後の「8月に発表できる」と明言しました。5年に一度行われる財政検証についての公表も、参院選後になりそうです。年金についての審議会報告書に至っては、政府が専門家を集めてつくらせた公文書なのに、受け取りを

拒否して無かったことにしてしまいました。これほどまでに主権者国民を愚弄したやり方が、いつまでも通じるはずがありません。

私たちひとりひとりが諦めることなく、今一度アベ政治の問題点を周りの人たちに「丁寧に説明する」ことで、勝機を得られるはず

刑事事件の容疑者を中国本土に引き渡すことを可能にする香港の逃亡犯条例改正案について、これに反対する香港市民の声の広がりにより、香港政府が改正を断念したと伝えられています。韓国で、市民の声が朴槿恵(パク・クネ)前大統領を弾劾に追い込んだのは記憶に新しいところです。市民の声には、政治を動かす力があるのです。

その力を信じて、ご一緒に参院選に臨み、今度こそアベ政治を終わらせましょう。

## 中谷雄二弁護士 講演会

「迫りくる暗黒社会」

労働運動、市民・住民運動の監視、  
弾圧を跳ね返す」

6月13日 ウィルあいち

報告 加藤けい子

「戦争する国」がそこまで  
きているというのに、政権  
与党の腐敗があらさまに  
なっているというのに、私  
たちの運動は弱い、広から  
ない。この現実を切り拓く  
ために、全国に先駆けて

「秘密保全法に反対する愛  
知の会」を立ち上げ秘密保  
護法、戦争法、共謀罪に反  
対する運動を牽引してきた  
中谷雄二弁護士に講演して  
いただいた。民主主義国と



気合を込めて講演する中谷さん

は言えないほど劣化した日  
本社会の現状、監視・弾圧  
をどう跳ね返すか、熱意溢  
れるお話に80人以上の参  
加者が真剣に聴きいった。

中谷先生は、安倍首相の  
「憲法改正」について、自  
衛隊の装備を見ればすでに  
自衛隊は「専守防衛の自衛  
隊」ではないことは明らか  
だと言う。最新鋭の戦闘機  
F35を147機も爆買い  
し、護衛艦をジェット機が  
発着できる空母型に改造し  
海外へ出ていこうとしてい  
る自衛隊。軍備増強はまず  
装備から始まると。つぎに  
訓練、すでに陸上自衛隊の  
なかに水陸機動団を創設し  
アメリカ軍と一緒に市街地  
を制圧し、島嶼部への上陸  
訓練をやっている。この事

実をみれば、すでに「専守  
防衛の自衛隊」ではない。  
装備や訓練という実際の軍  
備強化を先行させて、最後  
に法体制を整備するのが国  
の常套手段だ。安倍政権は  
「憲法改正」で富国強兵、  
戦前への後戻りを完成させ  
ようとしている。今度の選  
挙はそれを止めるどうかの  
岐路、何があっても選挙に  
行かなあかん、と。

そのうえで「戦争できる  
国づくり」の実態について。  
仙台地裁での自衛隊情報保  
全隊訴訟で、公安警察だけ  
でなく自衛隊の情報保全隊  
が国民を監視している、と。  
労働組合の春闘の街宣行動、  
ジャーナリストの取材、小  
林多喜二の展覧会、イラク  
の子供たちの写真展などあ  
らゆる活動が監視対象。大  
垣警察の市民監視事件では、  
警察が集めた市民の情報を  
民間企業に提供し、定期的  
に懇談している事実が発覚。  
名古屋市のマンション建設  
をめぐる、建設に抗議し  
ていた住民を暴力行為をでつ

ち上げて逮捕。検察が有罪  
の証拠とした監視カメラの  
映像をもとに無罪を勝ち取っ  
たが、警察と業者の結託は  
明らか。国民監視も強化さ  
れている。無罪になっても  
DNAや指紋などは廃棄し  
ない。不起訴になっても廃  
棄しない。データベース化  
した個人情報警察はさら  
に国民監視のために使うの  
ではないか。

関西生コン労組への大弾  
圧は常軌を逸している。組  
合員が62人逮捕され45  
人が起訴されている。やつ  
たことはチラシを配り運転  
手と会話しただけの説得活  
動。それを威力業務妨害や  
恐喝で逮捕している。最初  
に業者を逮捕して供述させ、  
それを証拠に芋づる式に逮  
捕して「組合から抜ける」  
と圧力をかけている。組合  
つぶしだ。共謀罪の手法で  
の弾圧だ。憲法を無視し、  
刑事訴訟法も無視し、労働  
組合法も無視して弾圧して  
いる。この国を法治国家、  
近代国家と言えるか。組合



80名の参加者が熱心に聴いた

がどうのこうとは関係ない。  
メチャクチャなこんな弾圧  
を私は許せないと中谷先生  
は語気を強めた。  
暗黒部分を見せないよう  
にマスコミを黙らせ、都合  
の悪い報告は受け取らず、  
統計数値を誤魔化して、嘘  
の成果を吹聴する安倍政治。  
中谷先生が闘って掘り起こ  
したその事実をしつかり受  
け止めようと思った。戦争  
するためこそ治安弾圧が  
強められているのだ。  
「暗黒社会」はまっぴら  
ごめん！

# 「関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会」結成

報告 近藤ゆり子



小川隆太郎弁護士

6月29日の結成総会には、130名が参加した。参議院選挙公示直前の最後の土日とあって、同日同時に他にも多くの集会等があり、直前に「参加したいがどうしても無理」という連絡が幾つも入っていたが、フタを開けると準備した資料が足りないほどの大盛会だった。

第1部では、呼びかけ人の中谷雄二弁護士の挨拶に続いて、全日建運輸連帯労働組合本部の小谷野毅書記長から「これまでもあった労働争議への介入・弾圧とは質が違う。労組破壊を目

的として事件が作られている。憲法28条に命を吹き込むのがこの闘いだ」との本質を突いた報告があった。そして秘密保護法対策弁護団事務局・共謀罪対策弁護団員の小川隆太郎弁護士は、記念講演「関西生コンの弾圧実態とその市民運動への影響」現地調査を踏まえて見えてきた共謀罪型弾圧の手法」で、レジュメ（パワポ）を使って、この事件の構図、「共謀罪型弾圧」の実態を、短時間ながらも詳しく語り、警察・検察とそれに盲従する裁判所による恣意的拘禁は、自由人権規約19条（表現の自由）、22条（組合結成を含む結社の自由）の権利行使に対する報復に他ならず、国連等の国際機関にも訴えていくという方向を示した。

参加者には、この問題のままにニーマラーの警告の通り、見過ごすことのできない自分達自身の問題あることがよく「腹に落ちた」。第2部の総会では、正式に「関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会」の結成が確認され、結成総会参加者一同の名前で声明を採択した。「秘密法と共謀罪に反対する愛知の会」は団体会員として支えていく。この読者にも是非会員になって頂きたい。

（採択文書や会則等は、「関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない東海の会」Webに掲載）

<https://kannama-tokai.jimdofree.com/>



## 安倍9条 改憲NO! 国会発議反対! の声上げる

安倍内閣の暴走を止めよう! 共同実行委員会、300万署名あいち市民アクション、あいち九条の会、愛知憲法会議の諸団体が繰返し安倍9条改憲NO! の声を上げました。それぞれに参加した当会会員が報告します。

### 5・3 憲法施行72周年 「市民のつどい」とデモ

3年ぶりに鶴舞公会堂へ戻っての「市民のつどい」。今年は、安倍自公政権が、自己の仕上げをするように「譲位」「改元」と天皇ナシヨナリズムを掻き立て自身の支持率アップに利用し、全てのマスコミをあげての祭りさわぎを連日行っている中で「市民のつどい」で



続々と集まるデモ参加者（鶴舞公園）

した。市民は、その危機感を多くの人々が感じ、たの、何時もより早くから行列が続き2700人を超える人が参加。会場も立ち見がでる状況。相変わらず大音響マイクの右翼の街宣をはねのける勢いを感ずる。

水島朝穂早稲田大学教授は鋭く「安倍政権の政策こそが違憲状態です」とユーモアを交え「無知の無恥の突破力」「加憲は憲法の改ざん、許さない!」と会場から拍手。

「市民のつどい」終了後は、主催の愛知憲法会議も加わって、「あいち九条の会」「あいち市民アクション」今年初めて3団体主催の「安倍改憲NO!」「改憲策動に歯止めを」を掲げて1000名弱の市民が、若

へ4ページにつづく

宮公園までデモ行進しました。右翼の妨害もなくデモ終結集会に参加した個人が地域での運動展開にノロシを上げることが誓い心地良く解散しました。

報告 武藤 聡

## 5・19大集会&デモ

### 青空の下

### 500名が参加

### 共同行動実行委員会

安倍改憲阻止！消費税10%増税反対を主な課題として、5・19大集会&デモが光の広場で開催された。塚田弁護士司会のもとに開始され、発言にたった憲法学者は安倍改憲のたましの手口を、市民は安倍政権の戦争政策とそのため生活活窮迫化を訴えました。沖縄出身の方は、県民投票や参議員補選の結果を足蹴にして辺野古新基地建設を進めている安倍政権とトランプ政権を厳しく批判しました。集会後500名の参加者は「兵器の爆買いやめろ」



光の広場での集会

「改憲発議をさせない」なごコールし元気に栄までデモ行進し、市民に訴えかけました。

報告 勝寄 昭

## 武器よりくらしを！ 安倍改憲発議を許さない！

### 6・19集会・デモ

あいち市民アクション・愛知憲法会議・あいち九条の会の3者共催の19イベント。

集会はいろいろな立場で働き、活動している方々のリレートーク。沖縄・子育て・消費税・原発・障害者・働き方長時間労働、それぞれ

れの問題点や、自公政権による様々な政策によって、困難な状況にあると共に、闘いを継続し、理解と共闘を呼びかけた。

まとめ役の本憲法会議事務局長は、「リレートークは一括りでまとめようがない。それぞれ重要であり、参加者の皆さんが仲間内を乗り越えて、外へ外へと訴え、拡げることが大切」と呼びかけた。集会途中の参加者は350名、デモ出発時には400名を超えていたとおもう。デモは例のごとく100余名に分断されたが、それぞれが思いやテーマに沿ったシュプレヒコールで市民に語りかけた。

報告 林 秀治



のぼり旗を掲げデモに出発

## < お知らせ >

# 連続セミナーを開催します 迫りくる暗黒社会を許さない！ 知らされない現実と向き合おう

各回いずれも 会場：名古屋第一法律事務所 開始：18時30分

第1回 7月30日(火)

集会・結社・表現の自由、通信の秘密が危ないー関西生コン事件などから考える

第2回 8月21日(水)

国民監視が強まっている現状ー迷いネコのビラ貼り検挙などの事件、監視カメラなどから考える

第3回 9月9日(月)

国連特別報告者デービット・ケイさんの新たな勧告や政府の対応から考える